

植物ゲノム・遺伝子源解析センター 月例セミナー

ところ

リモート開催



アドレス登録後、登録したアドレスにID, PW, 等が送信されます。

公開セミナーのため、ご協力お願い致します。

国立研究開発法人の研究課題で出会った大豆の重要病害（黒根腐病・茎疫病・さび病）

農研機構 西日本農業研究センター
赤松 創 博士

2008年より、国立研究開発法人国際農林水産業研究センターと農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）において、大豆の病害に携わっています。2019年までの約10年間、国内あるいは世界的に重要視されている3つの病害（黒根腐病・茎疫病・さび病）に関する研究を担当しました。これら3病害はそれぞれ、子囊菌、卵菌、担子菌という分類学的に大きく異なる病原菌（*Calonectria ilicicola*、*Phytophthora sojae*、*Phakopsora pachyrhizi*）によって引き起こされ、三者三様の寄生戦略で大豆を罹病させます。セミナーでは、現在勤務している農研機構の概要と国立研究開発法人における研究で係わった上述の3大豆病害について紹介する。

(<http://www.ag.kagawa-u.ac.jp/phytogene/index.html>)